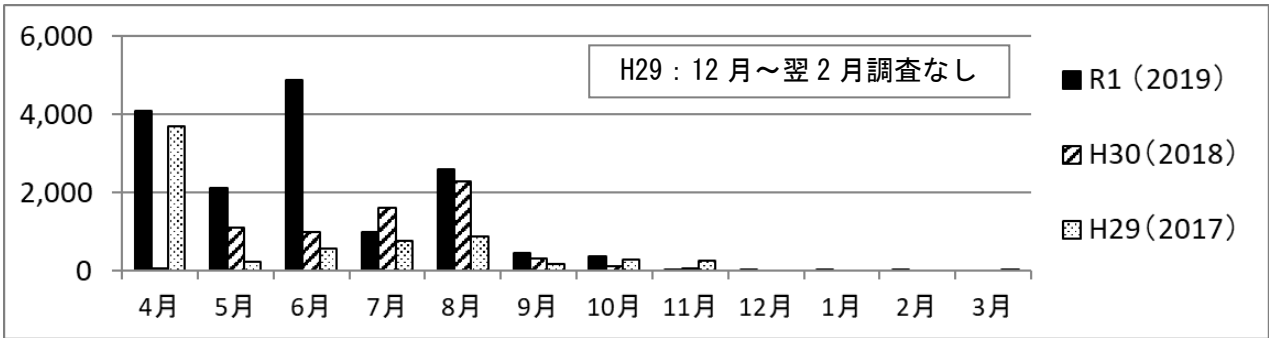


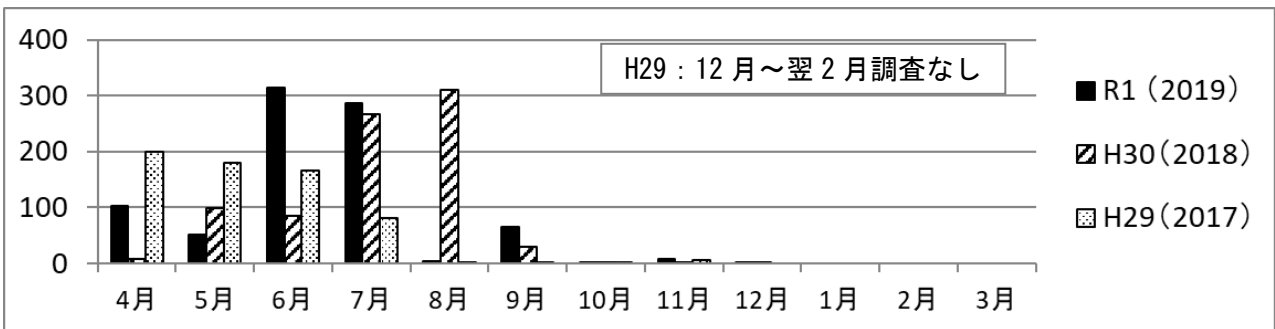
(3) 八代海 (卵)

直近3年間では、令和元年度(2019年度)に最も多くの卵が採集され、6月に最大の4,890粒/1,000m³でした。



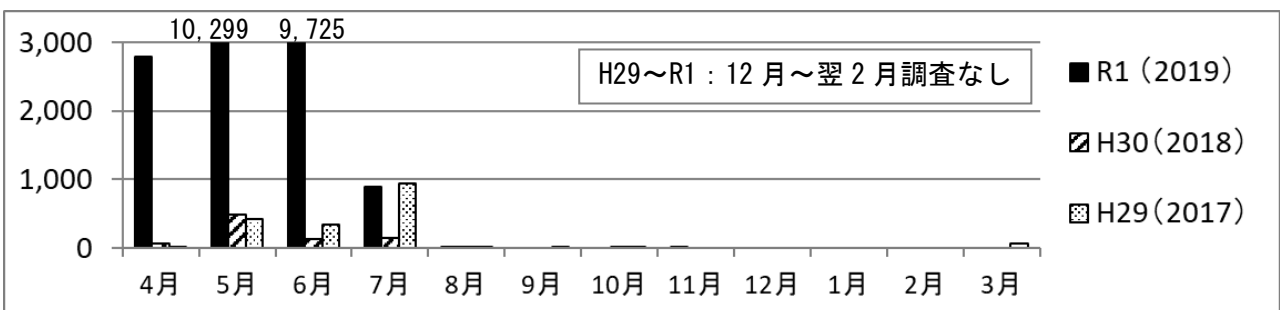
(4) 八代海 (仔稚魚)

直近3年間の年間平均値は71~76尾/1,000m³と大きな差はありませんでした。



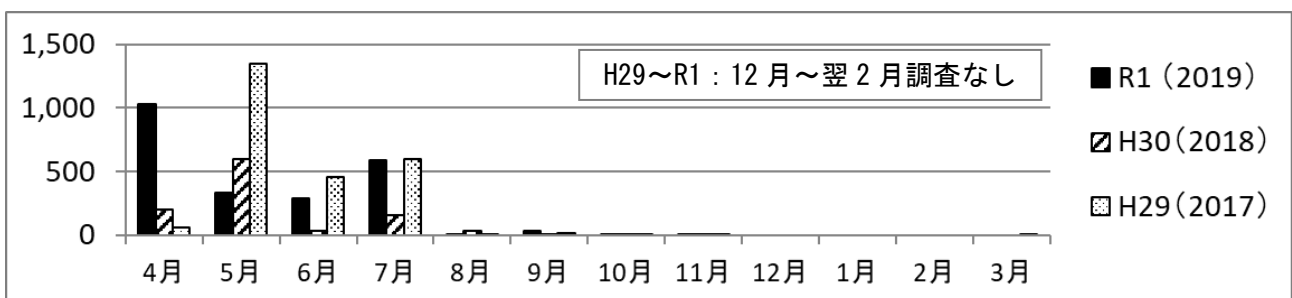
(5) 天草海 (卵)

直近3年間では、令和元年度(2019年度)に最も多く卵が採集され、5月に10,299粒/1,000m³、6月に9,725粒/1,000m³でした。



(6) 天草海 (仔稚魚)

直近3年間では、令和元年度(2019年度)に最も多く仔稚魚が採集され、5月に最大の286尾/1,000m³でした。



※グラフの縦軸は、海水1,000立方メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。